

令和5年度 洋上風力発電人材育成事業費補助金

事業紹介

2023年 10月

MOLマリン & エンジニアリング株式会社

1. 事業テーマ

洋上風力発電事業に従事するDPS (Dynamic Positioning System: 自動船位保持装置) 搭載作業船の乗組員に対する操船・運用訓練

・事業設計の背景

洋上風力発電事業の各工程においては様々なDPS搭載作業船が携わるが、日本人DPオペレーター有資格者は極少数であり、操船訓練のための施設も極めて少なく、訓練機会が限られているのが現状。

当社DPTトレーニングセンターはNI(※)認証を取得できる国内唯一の訓練施設。

(※) The Nautical Institute: 本部イギリス。国際的に認証されているDPオペレーター資格の発行機関。

・事業目的

DPS搭載の各種特殊作業船の要員に向けた訓練カリキュラムの開発・導入。DPに関する基礎理論から船種別シミュレータによる実務に即した操船・運用訓練まで、系統立った正しい知識の習得や技能の向上を目指している。作業船の安全運航や工事作業での安全性確保、事故防止も目的としている。

2. 事業目標

昨年度の CLV (Cable Laying Vessel: 海底ケーブル敷設船) 及び AHTSV (Anchor Handling Tug Supply Vessel: アンカー作業タグ補給支援船) の訓練カリキュラム開発に続き、今年度は、WTIV (Wind Turbine Installation Vessel: 洋上風力発電設備設置船、SEP) 及び SOV (Service Operation Vessel: 保守作業支援船)、2船種の訓練カリキュラムに加え、緊急時や非常時を想定し、オフショア船マニュアル操船訓練も開発する。

CLV



AHTSV

WTIV (SEP)



SOV



当社DPシミュレータ

(東京都港区虎ノ門2-1-1「商船三井ビル」内)

CLV及びAHTSVの各訓練コースは2023年度内、SEP及びSOV、オフショア船マニュアル操船の各訓練コースは2024年度の開講を目指す。

3. 事業内容概要

・今年度の計画

- ① CLV及びAHTSVの訓練カリキュラムへの日本海事協会最終認証取得
- ② CLV及びAHTSVのトライアル訓練実施
- ③ SEP及びSOVのシミュレータ船舶モデルの仕様検討・発注・導入
- ④ SEP及びSOV、オフショア船マニュアル操船の訓練カリキュラム開発・施工
- ⑤ SEP及びSOV、オフショア船マニュアル操船の訓練カリキュラムへの日本海事協会認証取得
- ⑥ SEP及びSOV、オフショア船マニュアル操船のトライアル訓練実施

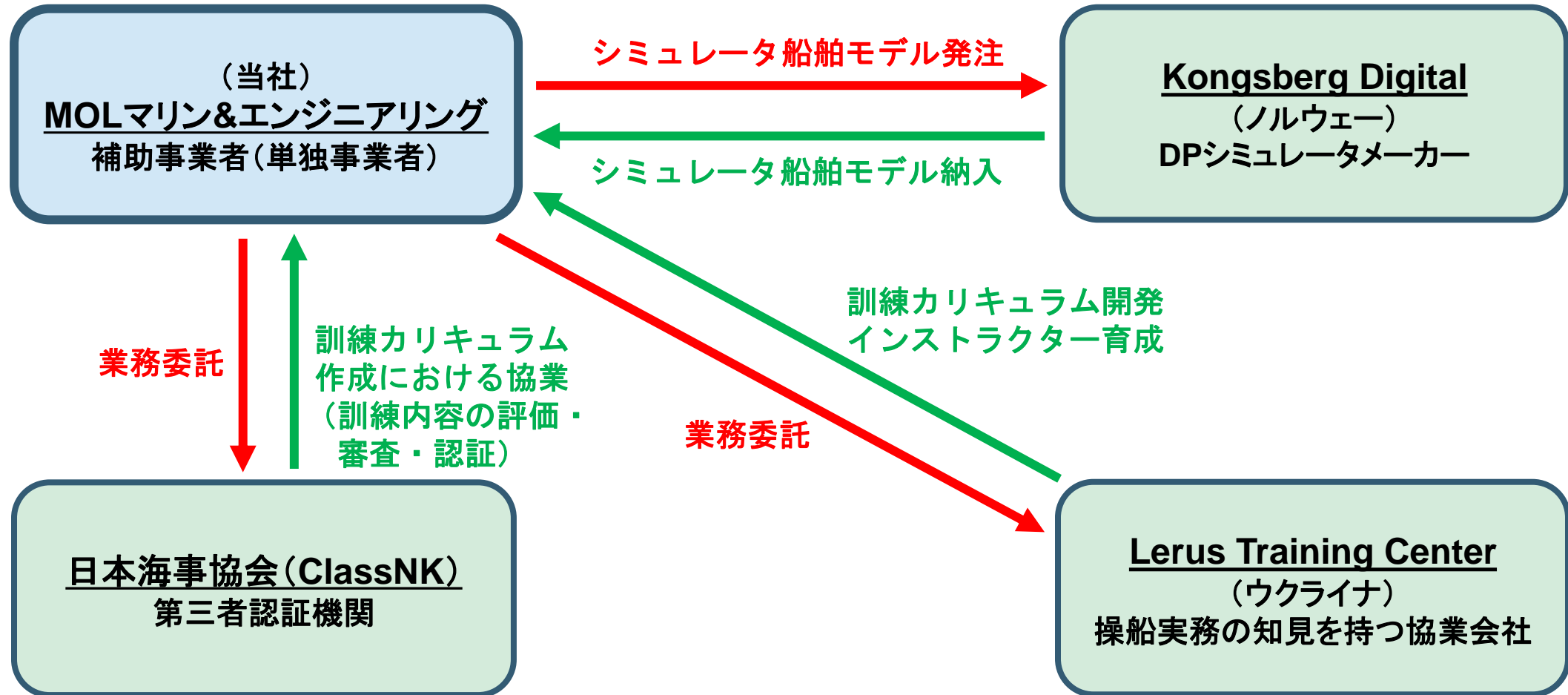
・成果指標 及び 効果測定

- ☑ SEP及びSOV、オフショア船マニュアル操船の訓練カリキュラムを適切に検討、開発したか
- ☑ その各訓練カリキュラムは第三者機関(日本海事協会)による認証を受けたか
- ☑ 開発したカリキュラムのトライアル訓練を計画どおり実施できたか
- ☑ トライアル訓練後、受講者の達成度確認テストを実施したか



当社DPTトレーニングセンター教室

4. 実施体制



5. 実施スケジュール

